

## 環境に配慮した活動

### 環境に配慮したサプライチェーンマネジメント 事例:2022年度 調達方針説明会を開催

2022年度調達方針説明会を5月20日に開催いたしました。

昨年度はWeb配信のみでしたが、今年度はWeb配信に加えて優良サプライヤーをIHI豊洲本社に招待して表彰式を行い、その様子を併せて配信いたしました。

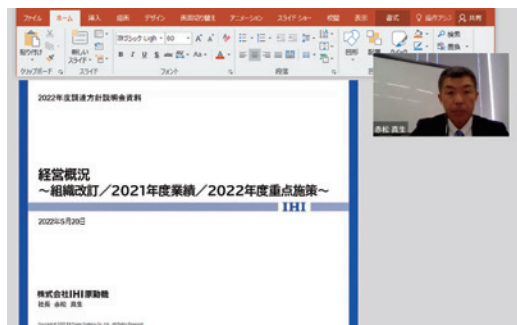
冒頭に赤松社長よりご挨拶の後、組織改訂、業績や重点施策の説明を行い、続いて調達センターより原価低減・安定調達の取り組み不適合削減、新しい調達先審査方法の導入について説明を行いました。生産センターからは生産計画について、船用事業部および陸用事業部からは市場動向や新技術の取り組みについてお伝えしました。質疑応答では、説明会中にサプライヤーの皆様からチャット形式でいただいたご質問に回答いたしました。最後に、2021年度IPSへ最も貢献していただいた優良サプライヤー5社への表彰を行いました。

293社のサプライヤー様にご視聴いただきました

が、参加者からのアンケートでは、9割近い方々に説明会の内容がよく理解できたとの回答をいただきました。また、今後もWebでの開催を希望する方が8割以上となりました。

今回の新しい取り組みとして優良サプライヤーの表彰式を面着で行い、説明会後に表彰各社と赤松社長で会談していただき、「表彰式に招待されて嬉しかった」「従業員のモチベーションが上がった」などのお声をいただきました。

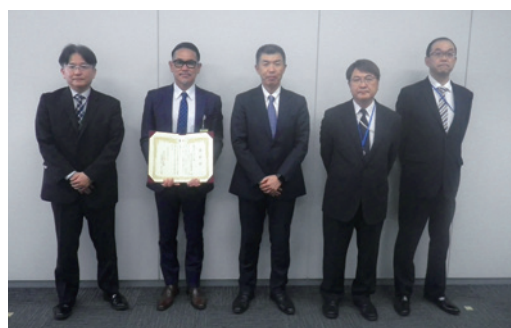
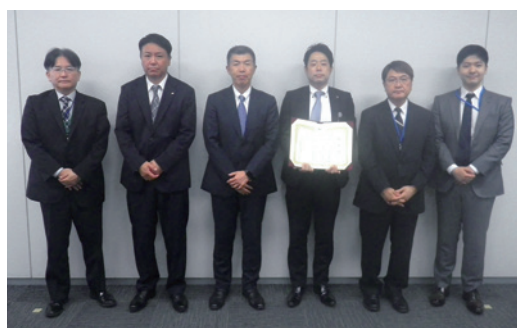
今後も多くのサプライヤーの皆様に参加いただき、当社の生産状況・計画・改善活動などの情報を公開することで、取引先での生産効率化、ムリ・ムダの排除にお役立ていただき、サプライチェーン全体として無駄のない省資源で地球にやさしく環境に配慮した調達活動の推進を目指していきます。



赤松社長あいさつ



発表者の様子



受賞された購買先様とIPS社長赤松氏他の集合写真